

会計報告

19年度会計報告

平成19年4月～平成20年3月まで

収 入	金 額	支 出	金 額
繰 越 金	10,129,235	支部費(19年度分)	41,000
同窓会費(過年度卒)	0	卒 業 記 念 品	29,608
バザー売上金	141,365	会報印刷、発送一式	614,017
模擬店売上金	52,200	バザー関係経費(本文)	14,818
利息・雑収入	13,004	〃 (支部)	38,182
		模擬店関係経費	38,859
		短大自治会へ寄付	20,000
		会 議 費	31,587
		通 信 費	7,376
		交 通 費	203,880
		雑 費	39,140
		受賞祝い・他	43,366
(イ) 計	10,335,804	(ロ) 計	1,121,833
収支差引き残高 (イ) - (ロ) ￥9,213,971			

監査報告

監査の結果、適正に執行されていたことを認めます。

会計監査 福 士 牧 子 (印)
佐々木 洋 子 (印)

20年度12月までの会計報告(仮)

20年3月末残高	9,213,971
利 息	10,166
4月～12月支出	687,801
20年12月末残高	8,536,336

これからの大まかな支出と致しまして、

- ★記念誌発行 4,100,000
- ★会報すみれ(はがき込) 850,000
- ★同 窓 会 1,000,000
- ★は が き 代 200,000

の出費が決定しております。

開学以来四十年目のこの三月でとうとう閉校することになってしまいました。来るものが来たというところでしょうか。

私自身も、卒業して四十年近くも経っていますが、つい最近卒業した若い人たちは、私以上にもっとさみしい思いをしていることと思います。仕事上の悩みや相談をしたいときもあるでしょう！新しい知識を得る勉強の場としてのバックボーンがなくなるこの不安もある事でしょう。これからは、それぞれ職場の先輩を頼り、可愛がっ

てもらうことです。昔から職人たちの世界は「親方や先輩のすることを盗んで覚えるもの」だと。保育に携わる者も、多かれ少なかれ先輩達のことを見て、そこから自分なりの個性を出していくのと同じでしょう。バックボーンがない分、みんな社会に育ててもらったこととして、グループの最年長集団として、これからの同窓会をどうしていくのかまだ不透明の中、本校の紫友会と連携を取りながら、紫友会にお願ひするところはお願いしていくことになりそうです。

先日、学長が「短大があった証としての記念の部屋」として、学校の一角を残すことを室蘭市と確約し、「同窓会の部屋」として集える場所を室蘭の地に確保してくれました。学長のこの想いを有意義に活用させていただきたいと思えます。これからずいっと、いつでも使える同窓会の部屋です。皆で使って頂きたいと思えます。

これから、いろいろな意味で先の見えない道になりそうです。「文短を元気にする会」として活動を続けてきましたが、何もしないで終わりを迎えたわけではない事、今の私たちの誇りです。「会報すみれ」としての発行はこれが最後になります。毎回、楽しみにしていただいていた会員の皆様、本当にありがとうございました。



私たちの道

同窓会会長 下澤和枝 保1



第24号
発行 平成21年2月15日
発行所 文化女子大学室蘭短期大学同窓会
室蘭市高砂町3丁目11-50
印刷所 株式会社アイワード

<同窓会総会及び懇親会(思い出を語る会)のご案内>

2009年4月11日(土)

以前のはがきで3月15日(日曜日)に同窓会を開催すると連絡致しておりましたが、大学側の要請により**4月11日(土曜日)**に閉校式の代わりとなる「思い出を語る会」を同窓会と一緒に挙げる事になりました。

この会が新旧同窓生の新しい出会いのきっかけになればと願っています。大いに語り、楽しい会にしましょう。

尚、同窓会総会の前に(12時～15時迄)懐かしい校舎を自由にご覧になれます。(大学からホテルサンルートまで無料バスを用意しています)

★日時・場所

2009年4月11日(土曜日)

ホテルサンルート室蘭

室蘭市中島町2-28-6 東室蘭駅西口下車徒歩7分

TEL 0143-43-2333

・午後4時から 同窓会総会 3F「光華の間」

※これが最後の総会になります。「これからの同窓会について」が主な議題ですので、多くの方の出席をお願い致します。

・午後6時から「思い出を語る会」(同窓会懇親会) 4F「陽光の間」

★会 費 5,000円

★2次会 サンルート3F「光華の間」にて
20:30から1時間程度 会 費 1,000円

- ※ 思い出を語る会で市長からの感謝状の授与があります。
- ※ 出欠の締め切りは同封のハガキにて**3/5(木)必着**でお願い致します。
- ※ 宿泊のご案内をいたします。
ホテルニューバジェット室蘭
室蘭市中島町2-25 TEL 0143-41-4953
・シングル 5,300円前後(一人) ・ツイン 8,400円(一部屋)
・駐車料金300円(一台) 一泊朝食(パンとドリンク)付きです。
尚、部屋に限りがありますので3月10日(火)までに直接ホテルへ各自で予約して下さい。予約時に「文化女子大学室蘭短大同窓会」と必ず言って下さい。

～お詫び～

以前、同窓会を3月15日(日曜日)の予定でお知らせしました。その日程で予定を組まれた方にはご迷惑をおかけする結果になりましたことをお詫び致します。大変申し訳ありません。すでに切符の手配をされ、キャンセル料等が発生された方には個別に対応致します。

文短にきて三十年になります。人生の半分以上を文短で過ごし、三十期にわたり学生との出会いと別れを繰り返してきました。面白いことに入学生年度による学年全体の個性ともいうべきものがあるのです。「今年の学生はおとなしいね。」「今年も元気で明るいね。」「今年の学生は言われなくても動けるね」等々。私の専門の心理学に対しても興味のある学生が何人かいる年があり、卒業後も心理学の勉強を数年間継続して行ったこともありました。そういう印象に残る学年が何年かおきに周期的にめぐってくる感じがします。

三十四期生はエネルギーが有り余っている感じの学年でした。今までも同じことを言われてきた学生はいるのですが、この学年は特に多くの学生がこの言葉を言ってくれました。「文短に来てよかった!!」。文短祭やオペレッタ等、行事のあるたびにこの言葉を聞くことが出来ました。その言葉を聞くたびに、「教師になってよかった」という思いがこみ上げてきました。この学年は卒業後も後輩のためにいろいろなプロジェクトを行ってくれました。

三十九期生は文短がなくなるとわかっていながら入学してきた学年です。本当にありがたいと思いましたが、「文短に来てよかった!」と学生に思ってもらえることを目標にしました。第三十九回文短祭は、同窓会のご協力により、大きな成果を上げることができました。道内はもとより遠く本州からも多数の同窓生が見に来てくれました。同窓生の文短に対する強い思いに、驚きと嬉しさを感じた一日でした。翌日は学生教職員だけの文短祭でしたが、学生同士のサプライズもあり、嬉し涙で終了しました。その時「文短にきてよかった!!」と涙ながらの学生の一言。嬉しかったですね。この言葉は、文短に来ることで得られた、いや、文短に来ることでの繋がりが、自分にとっていかに大切なものであるかを意味しているのだと思います。

短大はなくなりませんが、皆さんの心の中に文短への思いがある限り、文短での経験、そこからは生まれたいつまでも消えることはありません。同窓生の繋がりが続くことを願っています。



主 事
青 柳 宏

学生生活の振り返り

文化女子大学室蘭短期大学の 退任にあたって

コミュニティ総合学科長 福井 路可



今、室蘭民報社の記者で一昨年教養学科最後の卒業生である、宇都郁美さんから「文化女子大学室蘭短期大学の退任、そして室蘭を去るにあたって」と云うことで取材を受けたところである。「室蘭短大在職中の18年間で一番印象に残ることは何か？」予期していた筈の質問ではあったが、絶句。18年間という定常の時間である筈なのになかなか言葉にならないのである。自分の専門分野でもある絵画・制作と教育に携わる立場・職場との狭間で、教養学科の16年間とコミュニティ総合学科の三年間の中で双方の共通項“人間として”向かい合うことが出来たことであろう。決して多いとは云えない学生数ではあるが、このことは室蘭短大の最も自慢出来るものだし、自身の財産であると信じている。そして今後も、4月からは場所は変わるが研究と教育の生活は継続する。本学で得たこの貴重な財産は無数の生きる力となるだろう。室蘭短大の18年間に深甚なる感謝の念を表す。

2008年3月15日 記

〈教務課より 証明書発行についてのお願い〉

短大閉校ともない、卒業生の皆さんの証明書(就職活動等に使用する卒業証明書、成績証明書等)の発行は、平成21年1月より東京の文化女子大学教務課に引き継がれました。

証明書が必要になられた際は、以下にお問い合わせください。

尚、証明書発行手数料や発行手順などが室蘭とは異なる場合がありますが、どうぞご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

〈申請方法〉 ※間違いを防ぐ為、お電話での受け付けはできません

- 氏名 (卒業時と変更している場合は新姓も) 現住所・電話番号 卒業学科 (保育科、服装科、服装学科、生活教養科、教養学科、コミュニティ総合学科)
- 卒業年 生年月日 証明書種類・枚数(保育士資格取得証明書の発行は保育士登録の場合のみ行えます)

以上を明記し、FAX(03-3370-6202)をお送りください。(又は郵便)手数料等の支払いは、証明書に同封された送付状の通りにお支払い願います。

〈問い合わせ〉文化女子大学 新都心キャンパス 教務課

住所 〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1

TEL 03-3299-2304

学生と盛り上げた 最後の文大祭バザー

昨年11月8日、最後の「第39回文大祭」に参加し、手作り品バザー、カレーライスのお店、学生と共同の写真展「文短万博」(一期生から現在の学生までの写真展)の他、先生たちの素晴らしい絵画、彫刻、織等を展示させていただきました。そしてエコ箸コーナーとともに大盛況のうちに幕を閉じました。

懐かしい人達の出会ひもあり、学生達の笑顔いっぱいの頑張りもすぐ近くで感じ、思い出深い一日となりました。

「文短のバザーはいいものが安く手に入る。さすが！」と市民権を得ていたのに本当に残念ですが、きっと多くの市民の方々の記憶に留めていただける事と思います。

長い間、多くの会員の皆様が出品して下さいたからこそ、最後まで続けられた事に感謝いたしております。特に、東京支部からは、毎年多くの素晴らしい作品を持ってきて頂きありがとうございます、そしてご苦勞様でした。「すみれ」の紙面を借りてのお礼になりますが、皆様、本当に有難うございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

PRする同窓会メンバーと学生たち
文大祭のバザーで販売される手作り品。一緒に



写真 室蘭民報社提供

TOKYO 6 東京支部

6年間ありがとうございました。

3月31日で東京支部は本部へ統合されます。



支部長 石田 和子(釣巻 保2)

支部の記事が会報誌「すみれ」に載ったのが6年前でした。

今、第1号から第5号までの記事を読み返してみますと、様々なことが思い出されます。14年11月2日午後1時に東京支部が発足、そして第1回総会が東京本校にて開催されました。ちなみに、その時私は司会進行を任せられ、大沼学長はじめ、多くの御来賓、関係者を前にし、とても緊張してマイクを握っていたことを思い出されます。

母校文短を盛り上げようと文大祭のバザーの作品提供。地区ごとのミニ同窓会(お食事会)を通しての会員親睦。これらの活動を役員一丸となって取り組んで参りました。毎月の定例会では一つひとつの課題に皆で真剣に向き合い、意見を出し合い、話し合ってきました。

残念ながら、短大は閉校になりますが最後に関わりが持てたこと。そして、この6年間の活動を通して、期を越えて人との繋がりをもてたことは、私のなによりの収穫となりました。

この先、若い世代の方達が新しい繋がりやの輪を広げ、新たな集まりを創ってくれることを願っております。

最後まで作品の提供をし続けてくださった皆様に心から感謝をし、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

前支部長 内田かよ子(成川 服3)

「6年間ありがとうございました」の一言です。

東京支部のテーマは一貫して『元気玉』でした。室蘭短大が元気の出る『何か』がないかなという思いから出てきた言葉です。その先駆けとなったのがミニ同窓会です。各地域で出席者の皆さんに『元気玉』を問かけお願いし、次につながるバザー協力のきっかけとなっていきました。振り返ってみると皆さんから送られた『暖かい・心強い元気玉』は“室蘭短大が元気になるように”から、いつしか“同窓会ガンバッテ!”と励ましに思えるようになっていきました。『暖かい力強い元気玉』本当にありがとうございました。

綿引 恵子(三戸部 服4)

忘れていた短大の2年間の思い出と同期生、同窓生との交流をありがとうございました。母校へ行ったこと、先生達に会えたこと等、とても楽しかった。また、皆様に会えるのを楽しみにしています。

佐藤もも枝(北嶋 保6)

記憶の片隅に消えていた母校が東京支部に出会ってすごく身近になったのに！ さよならなんて……でもたくさんの同窓生に出会えて幸せでした。これからもよろしく！

宇羅 範子(板東 服3)

生き方も、想いも、考え方も、皆それぞれ違うけど同じ年代を生き、同じ場所で学び、同じ空気を吸った。それは皆同じ……これからもそれは変わらない。

佐藤 玲子(津坂 保3)

東京の同窓会で皆様にお会いした時、30年間の空白が一瞬にして埋まりました。不思議でもあり嬉しくもありました。長生きしようね！



東京支部最後の同窓会
08・12・13 銀座にて

山中 久子(小浦方 服2)

短大は今年で閉校になりますが、私達の心の中には永久に残ります。バザーの作品づくりは楽しい思い出です。期を越えた友人もでき、今後も思い出を語りながら楽しい一時を過ごせれば嬉しく思います。

会計報告

平成19年度決算報告 (H19.4~20.3)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
繰越金	441,003	会議費	2,626
支部費		交通費	70,245
本部より	41,000	通信費	10
18年度バザー立替分	29,624	本部行事費	
旅費補助	64,000	18年度文大祭	64,000
19年度バザー立替分	38,182	19年度文大祭	64,000
旅費補助	64,000	19年度バザー材料費	38,182
利息	715	19年度バザー作品送料	776
		銀行取引手数料	105
計(イ)	678,524	計(ロ)	239,944
収支差引時期繰越金		(イ) - (ロ)	438,580

平成19年度会計監査の結果、相違ないことを認めます。
平成20年4月19日

会計監査 山中 久子
綿引 恵子